

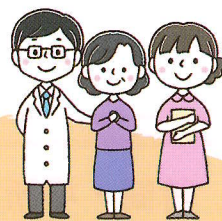
認知症

初期集中支援チームが サポートします

認知症の困りごと、心配ごとは
ありませんか？

認知症初期集中
支援チームとは？

医師と保健師・介護福祉士等で構成しています。
認知症またはその疑いがある方のご家庭を訪問し、困りごと、心配ごとへの早期支援を行います。必要に応じて専門医療機関の受診を勧めたり、介護サービスにつなげるなどの支援を行います。



対象となる方

湯沢市に住所のある40歳以上の自宅で生活されている認知症の方、または認知症が疑われる方で、以下の①～③のいずれかに該当する方

- ① 認知症疾患の診断を受けていない方、または治療を中断している方
- ② 医療サービスや介護保険サービスを利用していない方
- ③ 何らかのサービスは利用しているが、認知症状が強く、どのように対応したらよいか家族や周囲が困っている方

ご相談
ご連絡

湯沢地域
湯沢地域包括支援センター コスモス ☎0183-58-6100

稲川・皆瀬地域
稲川・皆瀬地域包括支援センター ☎0183-56-6580

雄勝地域
湯沢市地域包括支援センター ☎0183-78-2311

「認知症」早期発見の目安



日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。

いくつか思い当たることがあれば、専門家に相談してみることがよいでしょう。

物忘れがひどい

- 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 同じことを何度も言う・問う・する
- しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断力・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の内容が理解できなくなった



時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある



人柄が変わる

- 些細なことで怒りっぽくなった
- 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 自分の失敗を人のせいにする
- 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

不安感が強い

- ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える



意欲がなくなる

- 下着を変えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのも億劫がいやがる